

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 静岡県富士市
 本事業の担当部局名 こども未来部こども未来課

事業メニュー	結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
区分	一般メニュー							
関連事業メニュー	3.1.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業							
個別事業名	子育て応援情報発信力強化事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規		
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和8年度	
総事業費(A)(円)	5,873,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	5,873,000	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	5,873,000							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	55,000	0	572,000	4,000,000	
	対象経費支出予定額	0	0	55,000	0	572,000	4,000,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	586,000	660,000	0	0		5,873,000	
	対象経費支出予定額	586,000	660,000	0	0		5,873,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本市では、令和2年度から令和6年度までを計画期間とした「はぐくむFUJI少子化対策プラン」に位置付けた施策を、計画的に進行してきたが、依然として婚姻数・出生数は減少傾向にある。こうした中、結婚や子育ての当事者となる若い世代をまんやかに据えた支援を一体的に展開するため、既存の計画等を一体的に整理し、令和7年3月に「富士市こども計画」を策定した。現在は同計画に基づき、「切れ目なくこどもの育ちと家庭を支え、安心して子どもを生み育てることができるまち」の実現に向けた取組を推進している。</p> <p><本個別事業の位置付け> 本市では、各年度の当初予算において、こども・子育て支援施策を重点的的事业と位置づけ分野横断的に展開してきたが、令和7年に市民へのヒアリングを行ったところ、これらの施策について十分に認知されていないことが顕在化した。このため、多様な媒体や機会を活用して積極的に情報発信することで、支援を必要とする人に各種施策の情報を確実に届けるとともに、少子化の現状や対策の重要性について市民・企業と広く共有を図り、子育て当事者だけでなく市民・企業を巻き込み、こども・子育てに温かい社会づくりを推進する。</p>						
個別事業の	番号	項目	内容					
	1	子育て応援アプリ運営事業	全ての新規出生世帯が本アプリを利用できるよう母子健康手帳交付時等に登録を促し、本アプリから子育て支援情報をプッシュ型で発信し、必要な情報を子育て世帯に確実に届ける。本アプリでは、市からの重要なお知らせ、市主催の講座・イベントに加え、企業や地域団体による取組も広く紹介する。さらに、本アプリでは情報発信の履歴が残るため、地域で継続的に子育て支援活動が行われていることが見える化され、その情報を参考にしたい他の企業や地域団体が「自分たちも子育てを応援したい」という意識変化を起こすことで、新たな取組やイベントが生まれる流れが促される。こうした動きにより、企業・地域団体主体による子育て支援の一層の充実を後押しする。本アプリでの情報発信を通じ、アプリ登録者だけでなく、幅広く市民等と「地域全体で結婚、妊娠・出産、子育てを支える」という意識の共有を図るとともに、多様な主体の参加意欲の向上を図る。					
	2	SNS・サイネージを活用した情報発信	SNSやサイネージなど多様な媒体を活用し、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくりの重要性や本市の取組の全体像を発信することで、市民の理解と共感を得るとともに、こうしたテーマを自分ごととして捉えてもらうきっかけをつくり、一人ひとりの意識や行動の変化につなげる。また、出会い・結婚を支援する事業について対象者に効果的にPRすることにより、必要な支援を必要の人に確実に届ける。					
	3	公用車を活用した情報発信	公用車の車体に、市が進める結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくりに向けた市の取組を象徴するイメージロゴや、関連ウェブページへアクセスできる二次元コードを掲載し、市内を走行することで日常的に市民の目に触れる機会をつくる。こうした視覚的な発信を通じて、子育てを応援するまちの姿勢をPRし、「子育てをみんなが支える」というメッセージを広く浸透させ、こどもや子育てに温かく寄り添う意識の醸成につなげていく。					

内容	4	<p>出生届手続き時における情報発信</p> <p>出生届の手続きのタイミングを捉え、シティプロモーションキャラクター「さもにゃん」の出産祝いイラストをあしらったエコバッグを配布する。子育て当事者が日常的に利用することによる周知啓発効果を期待するもので、多くの市民の目に触れることにより、子育てを応援するまちの姿勢が可視化されることを目指す。</p> <p>また、配布窓口では、市職員が対面で本市の子育て支援制度を紹介することで、これから始まる子育てへの不安を解消し、保護者に「地域みんなで歓迎し、応援している」という温かさや、地域とのつながりを感じてもらいきっかけとする。</p> <p>また、この取組を「SNS・サイネージを活用した情報発信」や「公用車を活用した情報発信」などにより広く発信し、子育て当事者だけではなく市民全体に喜びを共有する文化を広げ、こどもの誕生を社会全体で祝福し、子育てを支える気運の醸成につなげる。</p>
	<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)></p>	

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	子育てが楽しいと思える子育て当事者の割合		%	92.0 (R8年度)	89.6 (R6年度)
	今後も富士市で子育てをしたいと思う子育て当事者の割合		%	100.0 (R8年度)	95.5 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.41 (H30~R4厚生労働省：R6公表値)	
	婚姻件数		件	991 (R4静岡県人口動態統計：R6公表値)	
	婚姻率			4.2 (R4静岡県人口動態統計：R6公表値)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	子育て応援アプリイベント掲載数	件	400 (R8年度)	323 (R6年度)
	②	SNS広告発信数	件	15 (R8年度)	---
	③	サイネージ掲載個所数	か所	2 (R8年度)	---
	④	イメージロゴ等掲載車両数	台	10 (R8年度)	0 (R7年度)
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度)	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度)	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度)	---
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					